

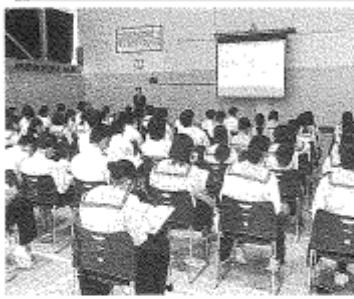
道教大附属函館中 進路学習会

進路選択の視野広げて

公・私立高等が学校説明

【函館発】道教育大学附属函館中学校（小林真二校長）は18～20日の3日間、函館市内の

公立・私立高校、国立高等専門学校で3年生101人を対象とした進路学習会を実施した。写真は、函館市内の函館中学校で3年生101人を対象とした進路学習会を実施する機会とした。



5校の説明会を通して市内

館百合学園高校、函館大

谷高校、函館大学付属有斗

高校、函館工業高等専門学

校の担当者が来校した。う

ち百合学園高は光

井雅香子校長と入試

広報委員会の高橋佑

弥教諭が教育理念や

卒業後の進路選択を

見据えたコースにつ

いて紹介。カトリック

のミッションス

クールとしてキリスト教の教えに基づく

おことわり 7年度

はどのくらいか？」など疑

問を質問した。

活動を見守った黒田謙副

校長は「大学進学率などの

数値にとらわれず、各校の

特徴を理解するこ

とは生徒の選

択肢の幅を広げる上で有

効」と話した。

教頭は進学の精神を解釈。

「人の違いを認め、理解す

る」「自分にとって起きた

事実を受け入れる」など「精

神に込めた人材育成の思

い」という言葉のもと、愛

の教育に基づく教育を大切

にしている」とし、ボラン

ティア活動などを通して社

会に貢献する人材育成に努

めていると説明した。

多様な進路に応じたコ

ース選択のうち、看護医療系

選択のうち、看護医療系

選択のうち、看護医療系

選択のうち、看護医療系

選択のうち、看護医療系

を通して、「誰」でも優しく

寄り添える心を育んでいく

ことができる」と話した。

また、同校では「全ての

生徒の学力を上げる教育に

力を注いでいる」とした。

生徒の学力を上げる教育に

力を注いでいる」とした。

各校が行う15分間の説明

公立高校「入学者の受け入れ

に関する方針等」は、記事

らではの特別授業はある

ふくそうにつき休載しま

す。

函館大谷高の木戸口靖之

か?」「進学と就職の割合

です。